

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	緑の募金還元事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	産業経済部	課等名	林務課		包含する細々目	1	6	2	2	13	1	3,141
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり											
施策	52 身近な自然と生活環境の改善											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	市内各地区公共施設	配布先公共施設数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする		
			81	85			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	緑化が計られる	苗木本数	18目標	最終目標			
			18実績	1876	19目標	1800	↑
			23目標	1800	23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
23目標				23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	緑の募金還元金を利用して市内の公共施設の環境緑化推進する <参考> 細々目名:森林環境保全推進事業費	市内の公共施設に苗木の配布 ミツバツツジ他	本	1876
	18年度の実績			
	19年度計画	市内の公共施設に苗木の配布 ミツバツツジ他	本	1800

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	1,121	1,121
	一般財源	0	
事業費計(A)		1,121	1,121
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,121	1,121

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	水や緑が守られ増える	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	65
	市内の河川の水生生物の分布数 種		現状値		19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標	9	

この事業を開始したきっかけ 緑の募金の還元事業として事業を開始した	事業を取り巻く状況の変化 募金額が減少して還元金が年々減少している	事業に対する市民や議会の意見 毎年、事業費の3倍くらいの配布希望があり好評である
--------------------------------------	--------------------------------------	---

**【See】18年度の振り返り**

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由) 身近な自然が整備される	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由) 毎年事業を継続することで居住エリアの自然が増加していく
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 現状が最良である		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 居住エリアの自然が減少してしまう
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 現状が最良である	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)	
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ない (その理由) 募金の還元金でまかなえる	効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 不可能 (その理由) 現状が最良である
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 市民 (受益者とその理由)

**【Plan】改革改善**

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<b>実施年度</b> <input type="text"/>	<b>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</b> 広報等により募金額の安定確保をはかり、配分金の現状維持を推進する
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法		

**【補足事項環境側面】**

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がある	(2) 必要性な場合の実施事由	2- その他、必要が生じたとき
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	なるべく多くの公共施設に平等に配布をしている		

**【指摘事項】**

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	